



広報

おみいた

No.317

2024.11

さくら保育所 運動会

他の写真は26頁



さくら保育所入所申込 5

特定検診のお知らせ 6

イベント情報 20~25

インスタ始めました



KAMITA_TOWN

お問い合わせフォーム



総務大臣表彰受賞 清水 容 治 氏

令和6年9月4日に総務大臣表彰を受賞されました。

氏は平成23年4月から永きにわたり総務省の行政相談委員として行政相談活動に多大な功績があったことにより、今回の栄えある受賞となりました。

氏の受賞を称えとともに、今後益々のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

● お問い合わせ ●

上板町役場 総務課 ☎088-694-3111



祝 ダイヤモンド婚

本年度13組のご夫婦の
ダイヤモンド婚をお祝いしました。
おめでとうございます。



新 居 正 彬 様
新 居 幸 子 様



佐 藤 勝 義 様
佐 藤 嘉 子 様



橋 本 忠 義 様
橋 本 ツチエ 様



本 淨 久 夫 様
本 淨 初 子 様



藤 田 繁 照 様
藤 田 博 子 様



野 田 房 男 様
野 田 敬 子 様



井 内 敏 雄 様
井 内 美 智 子 様



● お問い合わせ ●

上板町役場 健康推進課
☎088-694-6810

第44回上板町親睦ゲートボール大会

第44回上板町親睦ゲートボール大会が9月18日(水)わかばパークドームにて開催されました。町内4チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

成績は以下のとおりです。(敬称略)

優勝

今柴 稔
福原 ハナ子
豊村 房子
杉浦 貞雄
チーム

準優勝

坂東 弘之
切原 正満
山川 智文
澤田 藝子
安藝 文子
チーム

第3位

新見 明
柏木 久美子
坂東 須美子
宮本 照子
チーム



● お問い合わせ ●

上板町教育委員会

☎088-694-6814

秋の交通安全合同 キャンペーン

令和6年9月20日(金)道の駅いたのにて交通安全協会板野支部が藍住町、板野町、上板町の3町合同で実施する交通安全合同キャンペーンに参加しました。

通行するドライバーの方に啓発グッズを配布し、交通安全の呼びかけを行いました。



● お問い合わせ ●

上板町役場 企画防災課

☎088-694-6824

振り込め詐欺防止 キャンペーン

令和6年10月15日(火)に上板町消費者協会主催で振り込め詐欺防止キャンペーンが行われました。上板町消費者見守りネットワーク推進協議会及び徳島板野警察署の協力のもと、「阿波銀行上板支店」「上板郵便局」前で特殊詐欺の被害防止を呼びかけ、協会で作成したチラシを配付しました。



● お問い合わせ ●

上板町役場 産業課

☎088-694-6806

「年金の日」・「ねんきんネット」 11月30日(いいみらい)は「年金の日」です!!

ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。

詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。

●日本年金機構ホームページ
(ねんきんネット)

https://www.nenkin.go.jp/n_net/



● お問い合わせ ● 日本年金機構 徳島北年金事務所 ☎088-655-0200

2024年度 第2回上板町人権セミナーを開催します

人権についてみんなで学び・考える場として、上板町人権セミナーを開催します。

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお申し込みください。

部落差別のない社会を実現する

講師：徳島県人権教育指導員 徳山 富子 さん

日時 2024年11月6日(水) 午後2時～(受付:1時30分～)

会場 上板町中央公民館 大会議室

参加を希望される方はフォームまたはURIからお申し込みいただくか、上板町教育委員会までご連絡ください。(参加費無料)

<https://forms.gle/t5EuzDLshGqTmcZb9>



主催：上板町人権教育推進協議会・上板町教育委員会

●講師プロフィール

- ・1975年 中学校教員として教職をスタートする。
- ・徳島県教育委員会事務局勤務等を経て、2013年鴨島東中学校長を定年退職。
- ・退職後、徳島県人権啓発推進員・徳島県立国府支援学校非常勤講師として勤務。
- ・退職後、現在
「吉野川市人権教育推進協議会 理事長」
「徳島県人権教育研究協議会 副会長」
「徳島県ハンセン病支援協会 会長」

● お問い合わせ ● 上板町教育委員会 ☎088-694-6814

令和6年秋季全国火災予防運動

令和6年11月9日から15日までの7日間にわたり、全国火災予防運動を実施します。

空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっております。

火の元にはご注意ください。

===== 2024年全国統一防火標語 =====

『守りたい 未来があるから 火の用心』

種別	火災	救急
令和6年9月 出動件数(件)	0 (1)	105 (977)
前年同月 出動件数(件)	0 (5)	133 (1065)

※上段=月計、
()=累計



● お問い合わせ ●

板野西部消防署 ☎088-672-0198

ホームページ：<https://www.itanoseibu-119.org>



令和7年度 さくら保育所入所申し込み受付

令和7年度に、さくら保育所へ入所を希望される乳幼児の保護者の方は、入所申込書を受付期間中にさくら保育所へ提出してください。

入所申込書は、さくら保育所または、役場民生児童課にあります。(令和6年11月13日から配布開始)

また、年度途中での入所を希望される方も、この期間中に申し込みをしてください。定員に余裕がある場合に限り入所できます。(※受付期間終了後の申し込みは、受付できません。)

保育を希望する場合は、保育を必要とする事由に該当することが必要です。

- ①就労（フルタイム・パートタイム・夜間・居宅内労働など、基本的に全ての労働を含む）
- ②妊娠・出産
- ③保護者の疾病・障がい
- ④同居または、長期入院している親族の介護・看護
- ⑤災害復旧

入所対象児 満6か月～3歳児まで
(令和3年4月2日以降に生まれた乳幼児)

受付期間 令和6年11月18日～令和6年11月29日
(土・日・祝日は除く)

受付時間 午前8時30分～午後5時

受付場所 上板町立さくら保育所



- ⑥求職活動（3か月以内）
- ⑦就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）
- ⑧虐待やDVのおそれがあること
- ⑨育児休業（継続利用が必要である場合）
- ⑩その他①～⑨に類する状態として町長が認める場合

● お問い合わせ ● 上板町立さくら保育所 ☎088-694-8180

板野東部ファミリー・サポート・センター

ふあみさぽよっといDay!! in 上板 ピラティス体験会

からだを伸ばし、インナーマッスルを刺激して、美しい姿勢を意識してみませんか。

- 日 時 11月20日(水) 10:30～11:15
- 場 所 上板町役場 2階 和室
- 講 師 ピラティスインストラクター 山中梨沙さん
- 定 員 10名 (大人対象)
- 参加費 無料
- 持ち物 バスタオル、水分補給のお茶など
- 申し込み期間 受付中～11月13日(水)
- 申し込み方法 電話受付 平日9時～17時
☎088-693-3033

※留守電での申し込みはできません
ファミサポのことを知ってもらうために、楽しい企画と共に、板野郡内の5町を回っています。会員募集中！

● お問い合わせ ●

板野東部ファミリー・サポート・センター

板野東部ファミリー・サポート・センター

クリスマス交流会

★マジックショー

★クリスマスコンサート

★ファミサポさんからのプレゼント

- 日 時 12月21日(土)10:00～12:00
- 場 所 藍住町勤労女性センター 1階 和室
- 定 員 先着100名
※0歳から12歳のお子さん対象
親子で参加してください
※初めての方に優先枠あり
- 申し込み受付 11月18日(月)～12月9日(月)
- 申し込み方法 電話受付 平日9時～17時
☎088-693-3033

※留守電での申し込みはできません

■参加費 無料

※会員募集中 子育て支援に関心のある方！

● お問い合わせ ●

板野東部ファミリー・サポート・センター

11月のこども食堂開催のお知らせ

11月10日(日)10時～14時に上板なかよしこども食堂を開催します。

今回の開催場所は、西分老人集会所センターです。

(住所：板野郡上板町西分字西ツメノ24番地)

こども食堂は、地域のこどもから高齢者まで、だれもが仲良く楽しく集い、安心して暮らせる町づくりを目的として活動しています。

食事の他に色々な遊びやゲームも用意しています。

こどもから大人までどなたでも参加できます。どうぞお越しください。

参加をご希望の方は、右記の技の館まで電話で事前申込をお願い致します。

こども 無料 大人 300円



● こども食堂申込電話 ●
☎088-637-6555

令和6年10月から 特定健診の受診勧奨を実施しています。



上板町国民健康保険加入者の特定健康診査対象者の方には、町の委託先業者から通知による受診案内状が届きます。
*既に受診済の方にも通知が届く場合があります。

今年の受診券の有効期限は

令和7年1月31日(金)です!

期限内に受けるようにしましょう。年に1度は身体の定期健診をしましょう!

特定健康診査とは?

あなたの今の身体の状態をチェックし、病気の発症や重症化を予防すること、また早めの治療につなげることも目的に実施しています。日ごろの生活習慣が大きく関与している生活習慣病は、自覚症状がないまま進行していきます。

特定健診で自分自身の健康状態を知りましょう。対象者は、40～74歳の上板町国民健康保険加入者、および被用者保険の被扶養者です。

*料金1,000円(上板町国民健康保険加入者)

重要

★通院中の方も特定健診の対象者です!!

※詳しくは、**かかりつけ医**にご相談ください。

特定健康診査って どれくらい の人が受けているの?

上板町の特定健診受診率は 令和5年度 **32.5%** (24市町村中**23位**)

上板町国民健康保険における特定健診受診率は、徳島県平均39.3%を下回っています。

特定健診を受ける メリット は??

●特定保健指導・栄養指導

健康診査の結果に基づいて、上板町の保健師や管理栄養士から健康管理に関する支援が受けられます。あなたに合った生活改善方法を一緒に考えていきましょう。

●健康寿命の延伸

自覚症状のない生活習慣病の予防・早期発見ができます。また、重症化を防ぐことができます。

医療機関に定期的に通院中の方でも受けることができます。1回分の血液検査を特定健診の受診券を出して受けるようにしましょう。

●医療費や国保保険料の増加の抑制

大切な健康を守るだけでなく、病気を早期に発見・重症化を予防することで、医療費や保険料の増加を抑制することにもつながります。

受診券を紛失された方は、再発行できますので、下記までお問い合わせください。

● お問い合わせ ● 上板町役場 健康推進課 ☎088-694-6810



地域で育てる・共に育てる

学校支援ボランティア募集中!

地域の子どものたちの学校生活や教育がより良く豊かになるように学校の活動にご協力いただける方を募集しています。



神 宅 小 学 校
☎088-694-2041

募集内容

- 環境整備(草刈り、木の剪定、花壇や植え込みの手入れ)
- 日本語教育サポート(外国籍児童、海外帰国児童等の指導補助)
- 学びサポート(授業や放課後学習クラブでの学習支援)

東 光 小 学 校
☎088-694-2068

募集内容

- 環境整備(草刈り、木の伐採、花壇や植え込みの手入れなど)
- 図書館整備(図書室の整備や貸し出しなど)
- 登校時の見守り(登校時の通学路の安全指導)

松 島 小 学 校
☎088-694-2004

募集内容

- 環境整備(草刈り、木の伐採、花壇等の植え込みの手入れなど)
- 図書館整備(図書室の整備や本の管理、貸し出しなど)
- 登下校の見守り ● 地域学習の受け入れ

高 志 小 学 校
☎088-694-2815

募集内容

- 環境整備(草刈り、木の伐採、花壇や植え込みの手入れなど)
- 図書館整備(図書室の整備や貸し出しなど)
- 登下校の見守り(登下校時の通学路の安全見守り)

上 板 中 学 校
☎088-694-2035

募集内容

- 環境整備(草刈り、木の剪定・伐採、植え込みの手入れなど)
- 図書館整備(図書室の整備や貸し出しなど)
- 登下校に見守り(主に登校時の通学路の安全指導)

お申し込み・お問い合わせは各学校までご連絡ください。

歩いてポイ活！かみいたGOGO！ウォーキングを開催！

初級コースと中級コースの2コースから選べます！！

町民の皆さんの健康の保持増進と国民健康保険事業の円滑な運営を図るため、「歩いてポイ活！かみいたGOGO！ウォーキング」を開催します！

当日は、色づく紅葉を楽しみながら約3キロと5キロのコースをウォーキング。

ウォーキング後は、町内企業の商品が当たる「お楽しみ抽選会」や、技の館内のWAZA CAFEでイベント限定の軽食をご用意しています♪

また、徳島健康ポイントプロジェクト「テクとく」のアプリをダウンロードされている方に通常1日80ptのところ、**200pt贈呈**。

この機会に「楽しく」「お得に」ウォーキングを楽しもう！



ウォーキングコース

初級コース 技の館周辺 約3キロ

中級コース 技の館(スタート)→安楽寺→技の館(ゴール)
約5キロ

- 日 時 令和6年11月30日(土) 小雨決行
受付：午前8時40分～
開始時間：午前9時(スタート)
終了時間：午前12時頃(予定)昼食後、自由解散
- 定 員 50名
- 集合場所 技の館 正面玄関前駐車場
(上板町泉谷字原東32-4)
- 参加対象 どなたでも参加できます。【参加無料】
※小学生以下の参加の場合は、保護者の同伴が必要です。
- 申込方法 お電話にてお申し込みください。
【申込締切 令和6年11月25日(月)】
- 申込先 上板町役場 健康推進課 ☎088-694-6810
- 持ち物 飲み物・タオル・雨具など

● お問い合わせ ● 上板町役場 健康推進課 ☎088-694-6810

上板の古道観音道ウォーク開催のお知らせ

令和6年11月17日(日) 小雨決行・雨天中止

集 合 場 所 上板町立歴史民俗資料館

受付 午前8時～8時30分

スタート 午前9時

参 加 料 300円(保険・資料代等)当日集金
ただし、中学生までは無料

参加対象者 上記コースを歩くことができる健康な方
※山歩きは中級程度

- 注 意 事 項
- ①服装は山歩きに適したものを着用ください。
※赤・オレンジ・黄色などの派手な色を推奨
 - ②コースから外れないようにしてください。
 - ③歩行中の喫煙は厳禁です。火気に十分注意してください。
 - ④環境美化に留意し、ゴミは必ず持ち帰りましょう。
 - ⑤健康管理に十分注意し、体調が優れない場合は参加を取りやめてください。
※傷害保険には加入していますが、傷害保険の範囲内及び応急処置以外の責任は負えません。
あらかじめご承知おきください。
 - ⑥昼食・行動食・飲料などは各自ご持参ください。
 - ⑦自動車は「技の館」駐車場をご利用ください。
 - ⑧小学生以下のお子様は必ず保護者の方同伴で、道中も必ず一緒に行動してください。



ご参加希望の方は下記の申込先へご連絡ください。

● お問い合わせ・お申し込み ● 上板町立歴史民俗資料館 ☎088-694-5688



1 高齢者のインフルエンザ予防接種と 高齢者の新型コロナウイルス感染症予防接種について

① 高齢者のインフルエンザ予防接種

予防は手洗い・うがい・咳エチケット

接種期間	令和6年10月1日～令和7年1月15日（医院の診療時間）
対 象 者	①接種日に65歳以上の方 ②60歳以上～65歳未満（心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方。） *身体障害者手帳1級程度。
接種回数	1回
自己負担	1,600円 *生活保護世帯に属する方は無料



② 高齢者の新型コロナウイルス感染症予防接種

令和6年4月から下記対象者は
定期予防接種対象となりました。

接種期間	令和6年10月1日～令和7年3月31日（医院の診療時間）
対 象 者	①接種日に65歳以上の方 ②60歳以上～65歳未満（心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方。） *身体障害者手帳1級程度
接種回数	1回
自己負担	4,000円 *生活保護世帯に属する方は無料
そ の 他	接種券等の送付はありません。これまでに配布した接種券は使用できません。

③ 予防接種を受けるには

	接種医療機関	申込み方法	予診票・接種済証
町 内	井関クリニック ☎088-637-6066 ともなり消化器・肝臓内科クリニック ☎088-694-5515 野田医院 ☎088-694-2009	直接左記医院に 申込み	左記医院に設置
町 外	町外の医療機関で接種を希望される場合は保健相談センターにご連絡下さい。 ☎088-694-3344		手渡し または郵送
持 参 物	・健康保険証または後期高齢者医療被保険者証（住所と年齢確認のため） ・予診票・接種済証（町外で接種する場合）		
注意事項	・予防接種の対象者は上板町に住民票のある方。 ・自分で接種の意思確認ができて予診票に自分で署名できる方。 （自署できない方は、代筆者が署名し、代筆者の氏名、被接種者との続柄を記載すること。） ・上記対象者以外の方は任意接種として接種を受けることができます。 （接種費用については医療機関にお問い合わせ下さい。）		

2 各種集団健(検)診について

項目	対象者	健(検)診内容	自己負担金	定員
胃がん検診	40歳以上	バリウム検査	1,000円	36名
大腸がん検診		便潜血検査2日法	500円	
肺がん検診		胸部X線撮影	無料	
特定健康診査※	40歳以上 (受診券が必要)	身体測定、血液検査、尿検査、医師の診察	1,000円	
乳がん検診	40歳以上の女性 (2年に1回)	マンモグラフィー撮影	1,500円	30名
骨粗鬆症検診	40歳以上の女性	前腕部(手首)のX線検査により骨密度を計測します。	500円	36名
頸部超音波検査	20歳以上	超音波検査で頸部(頸動脈、甲状腺)をみます。	3,300円	24名

※昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の方は、特定健診と同時に風しん抗体検査を受けることができます。(クーポン券が必要です。)

健(検)診日程 ●印が受診できる健(検)診です。

実施日	受付時間 (時間予約制)	健(検)診項目							申込み期間
		胃	大腸	肺	特定	乳	骨	頸部	
11月27日(水)	13:30～15:30					●	●		受付中
12月5日(木)	8:30～11:30	●	●	●	●	●			
1月21日(火)	9:00～10:30		●					●	12/10より 受付開始

《受付場所》上板町保健相談センター 1階

《申込み》保健相談センター・保健師まで(☎088-694-3344)にてお申し込み下さい。

*申し込まれた方には問診票、大腸容器等を送付します。

3 個別検診について

検診名	対象者	自己負担金	検診期間
子宮頸がん検診	20歳以上の女性(2年に1回)	1,200円	令和7年3月31日まで (医院の診療時間内)
乳がん検診	40歳以上の女性(2年に1回)	1,500円	
胃内視鏡検診	50歳以上の方(2年に1回)	4,100円	

※胃内視鏡検診について

この胃がん検診で実施する内視鏡検査では、鎮静剤を使用できません。また、同一年度に胃部エックス線検査と併用はできません。

《検診場所》県内広域医療機関

《申込み》保健相談センター・保健師まで(☎088-694-3344)にてお問い合わせください。

*申し込まれた方には問診票を送付いたします。

● お問い合わせ ● 上板町保健相談センター ☎088-694-3344

4 いい歯の日について

11月8日は、いい歯の日

いい笑顔
いい期健診
歯磨き
あなたの行動次第
日頃のケア

歯みがきなどの日頃のケアや定期健診
あなたの行動次第でいい笑顔が続きます

徳島県口腔保健支援センター
(徳島県健康寿命推進課内)
TEL 088-621-2220

災害時にこそ
欠かせないのが
「口腔ケア」です

災害時の避難生活の際には、
口腔内の清掃不良等により、
むし歯や歯周病の口腔内の問題や
誤嚥性肺炎等の健康被害が
おこりやすくなります。

【災害時の口腔ケア】

歯ブラシがないときの口腔ケア 水が少ないときの歯みがき

歯ブラシがない場合は、
食後に水やお茶で
しっかりうがいを
しましょう

だ液には口内の汚れを洗い
流す働きがあります。
頬のマッサージや
舌のストレッチ、
ガムを噛むことなどで
だ液の分泌を促しましょう

1 コップに少量の水を入れ、
歯ブラシをぬらして歯を
みがきます。

2 歯ブラシが汚れたらその
都度汚れをティッシュや
ウェットティッシュで拭き
取ります。これを繰り返し
て歯全体をみがきます。

3 最後にコップの水で2〜3
回すすぎます。

防災用品の中には、
歯みがきセットや洗口液などの
口腔ケア用品もご準備ください。

5 歯周病検診実施について

*20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳（下記の生年月日）の方には、**9月下旬**に「歯周病検診受診券」を送付しています。**検診期間は令和6年12月14日まで（医院の診療時間内）**です。

この機会に歯周病検診を受診しましょう。

年齢	生年月日
20歳	平成16年4月2日～平成17年4月1日生
30歳	平成6年4月2日～平成7年4月1日生
40歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生
50歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生
60歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生
70歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生



11月 保健行事予定表

I 健康相談・健康教育

月日	時 間	場 所	内 容	担 当
11/5	13:30～15:00	保健相談センター	個別健康相談	保健師・管理栄養士
12/3	13:30～15:00	保健相談センター	個別健康相談・健康教育	保健師・管理栄養士・理学療法士

II 集団がん検診

月日	時 間	受付場所	内 容	該当者
11/27	13:30～15:30	保健相談センター	乳がん検診 (マンモグラフィ撮影) 金額:1,500円 骨粗しょう症検診 金額:500円	40歳以上の女性の 住民の方 募集人数 乳がん検診:30名 骨粗しょう症検診:36名

III 乳児健康診査

1. 3歳児健康診査

月日	受付時間	場 所	内 容	該当者
11/13	※個別通知にて案内します。	保健相談センター	問診、内科・歯科診察、身体測定、尿検査、発達・育児・歯科・栄養相談	令和3年3月1日～令和3年5月31日生

2. のびのび子育て教室

月日	受付時間	場 所	内 容	該当者
11/8	9:50～10:00	保健相談センター	離乳食教室、赤ちゃんの成長発達・事故予防・予防接種について	令和6年5月25日～令和6年8月23日生

● お問い合わせ ● 上板町保健相談センター ☎088-694-3344

令和6年11・12月分

(11/1～12/10まで)

在 宅 当 番 医

■ 担当時間 ■

平日18:00～22:00
休日 9:00～22:00

市外局番は
(088)です。

11月	1(金)	杉みね整形クリニック	693-1021
	2(土)	浜 病 院	692-2317
	3(日)	小 松 泌 尿 器 科	692-1277
	4(月)	藍 住 川 島 クリニック	692-0110
	5(火)	川 原 眼 科	694-8388
	6(水)	たかた整形外科・せばねクリニック	698-8689
	7(木)	芳 川 病 院	699-5355
	8(金)	井 上 医 院	699-8070
	9(土)	清 水 内 科	692-8900
	10(日)	こうの INR クリニック	693-1103
	11(月)	春 藤 内 科 胃 腸 科	699-3777
	12(火)	健生きたじまクリニック	698-9629
	13(水)	か ま だ 眼 科	678-8585
	14(木)	浦 田 病 院	699-2921
	15(金)	有住内科クリニック	698-8655
	16(土)	あ い ず み 皮 膚 科	692-9211
	17(日)	新 野 医 院	672-0571
	18(月)	吉 野 川 病 院	698-6111
	19(火)	新 居 内 科	698-8808
	20(水)	田 根 内 科	698-0123

11月	21(木)	い の も と 眼 科 内 科	698-8887
	22(金)	奥 村 医 院	692-2403
	23(土)	安 芸 内 科	692-6111
	24(日)	あ い ず み 松 本 眼 科	677-5568
	25(月)	北島こどもクリニック	697-2221
	26(火)	つ か さ クリニック	697-2323
	27(水)	中村耳鼻咽喉科クリニック	697-3213
	28(木)	谷口耳鼻咽喉科クリニック	699-2787
	29(金)	こまつばら整形外科	698-5108
	30(土)	山 田 眼 科 藍 住	692-8118
12月	1(日)	井 上 病 院	672-1185
	2(月)	ルナウイメンズクリニック	697-2322
	3(火)	くぼ小児科クリニック	678-7141
	4(水)	き た じ ま 皮 膚 科	678-7010
	5(木)	香 川 内 科	692-9770
	6(金)	森 本 医 院	641-4141
	7(土)	矢 野 医 院	692-4411
	8(日)	三 愛 内 科	672-0176
	9(月)	中 川 整 形 外 科	641-2288
	10(火)	稲 次 病 院	692-5757

担当時間以外
の深夜の救急

きたじま田岡病院 698-1234 全日対応ですが、要確認
稲 次 病 院 692-5757 水曜日、土曜日は受診前に要確認
とくしま医療センター東病院 672-1171 対応日は確認してください

※休日・夜間緊急病院は、変更している場合がありますので、必ず電話してから受診してください。

こども
用

とくしまの小児救急医療体制

各医療機関
所在地

※受診される場合は、事前に確認し健康保険証・医療費助成の
受給者証をお持ちのうえご利用ください。



本ページの医療体制は変更されることがあります。
最新の情報は左記QRコードからご確認ください。
<https://anshin.pref.tokushima.jp/med/docs/2012081600367/>

議会だより 上板町議会

令和6年7月～9月

「議会のうごき」

〈7月〉

- 5日 第2回臨時会
- 9日 東光小学校3年生議事堂見学
- 10日 環状道路建設促進期成同盟会総会
- 12日 徳島市正副議長就任挨拶来庁
- 29日 総務常任委員会学校訪問
- 30日 第79回県町村議会議長会定期総会

〈8月〉

- 5日 後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 6日 第3回板野郡町議会議長会定例会



東光小学校3年生 議事堂見学



学校訪問



学校訪問（上板中学校体育館空調設備視察）

〈9月〉

- 7日 県知事（副知事）との意見交換会
- 8日 暴力排除板野連合会総会
- 19日 県町村議会議員研修会
- 21日 議会改革特別委員会協議会
- 22日 上板町人権セミナー
- 28日 国保運営委員会
- 29日 学校給食センター運営委員会
- 30日 中央広域環境施設組合議会臨時会
- 上板町指定管理者選定委員会

5日

- 議会運営委員会
- 議会議員全員協議会
- 第3回定例会開催日程等協議会
- 第3回定例会提出議案説明会
- 第3回定例会開会（10日～12日）

「一般質問」



安田孝子 議員

- 11日 町長挨拶及び提出議案提案理由の説明、一般質問
- 12日 一般質問
- 24日 上板中学校体育祭
- 24日 四国四県町村長・議長大会

質問1 上板町総合戦略について

- ①上板町総合戦略「まち・ひと・しごと」の創生」の10年間の主な成果について

答 弁 佐藤企画防災課長

成果は、少子化対策事業は、子育てに必要な誕生記念品、出産祝金・医療助成、保育所利用者の負担軽減、学童保育利用軽減等々。移住定住事業は、固定資産税相当額の助成、定住促進住宅取得応援助成金、空き家バンク登録物件の改修の一部助成等を実施し、大きな効果があった。

他にも各種事業を実施し、町の活性化に大きく寄与されている。

②少子化・高齢化・人口減少の中、今後の主要課題について

答 弁 佐藤企画防災課長

今後は、子育ての負担を軽減するな

ど、若者や子育て世代の方々が増えるよう育った町で住みたくするような社会人口の増加に繋がる施策が課題になっている。

この課題を推進するため、上位計画「上板町総合計画」と「上板町総合戦略」の実施時期を同じとし一層の人口減少対策に取り組んでいく。

質問2

町有財産等の有効活用による若い世代の人口減少対策について

- ①町有財産の遊休地の中で10アール以上の面積と箇所数について

答 弁 廣澤総務課長

現在使用していない町有地（空地）は、旧南保育所跡地一か所、面積については 3、108㎡である。

- ②当遊休地は売却を含め、新たな活用策はどうなっているか

答 弁 廣澤総務課長

跡地は、進入路が狭い状態で、今後有効活用を図るためには、進入路の確保が必要で、有効活用できるよう、周辺調査を含め検討していきたい。

- ③旧南保育所跡地は、閉所され何年経過しているのか

答 弁 廣澤総務課長

平成13年3月31日に閉所され22年間経過している。

- ④この旧南保育所跡地を活用し、若い人に住んでもらうための魅力ある住環境の整備と、新工法によるモデルとなる住宅建設に取り組んでいただき、若い世代の人口減少対策に取り組んでいただきたい

答 弁 廣澤総務課長

今後は、子育ての負担を軽減するな

この跡地は、宮川内谷川から南にある町有地の空地として広い面積である。しかし、進入路の問題がネックとなっている。

有効活用、或いは売却の可能性も含め、調査検討し有効活用を図りたい。

このため意欲の高い職員、若手職員が積極的に発言できるまちづくりを模索し、魅力と活力ある活用に努めていきたい。

質問3

2025年大阪・関西万博について

①2025年4月13日～10月31日までの184日間「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪夢洲で開催されるが、町内の小・中学生の見学希望は、どの様になっているのか

答 弁 坂東教育委員会事務局長

今回の万博では、継続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取組、最新のテクノロジーなどを展示し、未来社会の姿を示すことが期待されている。

このことについては、県万博推進課・教育委員会義務教育課より意向調査があり、5月23日開催の校長会で協議した結果、すべての学校の児童・生徒が参加することは、見学時間の確保、修学旅行先として参加するのかは今後検討を行う。

なお高志小学校6年生が万博国際交流プログラムに参加予定でヨルダンと藍染め等の映像制作を中心に交流を深め、万博会場での上映に向けて計画をしている。

質問4

河川対策について

①先般の台風10号の影響による線状降水帯で、町内主要河川の被害状況はどうだったか、また県へ要望する河川はあったのか

答 弁 乾建設課長

台風10号、線状降水帯の通過後、上板町の河川を巡回したが、この影響による被害はなかった。

②県管理の宮川内谷川の上板橋南詰めの木・竹伐採の跡地について、現状は美しく見違えるような環境になったが、跡地には、窪地があり不安があるのに対応を管理者にお願いしたい

答 弁 松田町長

現地の確認に行き施工業者、また県管理者の方々に不安の現状を伝えるとともに協議し、今後は竹林の所有者に確認をし、対応するとの返事をいただいた。今後とも地域住民の皆様方の安全対策に努めていく。



前田 忠道 議員

質問1

各河川の維持管理について

①鳶谷川改修の進捗状況は

答 弁 乾建設課長

徳島県より、測量設計区間の用地地権者から用地取得について、承諾が得られれば事業化すると聞いている。本年10月末までに地権者の協力意向について、調査を依頼されている。

②鳶谷川の堆積土砂の現状についてどこまで把握しているか

答 弁 乾建設課長

本年度行われた防災対策特別委員会での現地視察において、一部区間で60センチほど堆積しているのを確認している。③宮川内谷川の維持管理についてどこまで要望しているのか

答 弁 乾建設課長

令和6年度は宮川内谷川と、鳶谷川直流線の合流地点の深掘れについて、修繕を要望している。

④六条樋門の漂着ごみの処分・対策について

答 弁 乾建設課長

徳島県が導水路の浚渫を行う際、吉野川本線に高志川の水が流れ込むが、ごみが流出しないようオイルフェンスの設置や対策を講じて施工している。今後は、平常時においても、防止対策について検討していく。

質問2

勤労青少年の家跡地の管理について

①跡地の雑草について、今後はどうするの

答 弁 坂東教育委員会事務局長

9月下旬～10月上旬に、除草作業を予定している。また、今後の利用について、現在のところ計画はない。財政面、その他事業等の優先順位を考える

と何をするにも非常に難しいのが現状。記念碑の周辺及び敷地内の環境整備を行いながら、今後の利用方法を考えていく。

質問3

砂防指定地域指定について

①指定地域外現状について、今鳶谷川上流の山の崩落している右側でもこの度の大雨で崩壊し、土砂が下の田畑に流れ込んでいく。どう対策するのか

答 弁 長濱産業課長

今回の線状降水帯の発生や台風10号の大雨の影響で、鳶谷地区の水田の法面が崩落した。現場確認を行い、災害復旧工事費用の積算を関係機関に依頼し、その結果を徳島県東部農林水産局へ提出した。また、農地の所有者に対して、災害復旧事業の内容等について説明を行った。

答 弁 乾建設課長

鳶谷川最上流部で土砂が田に流入する耕地災害が発生している。早急に徳島県に浚渫と対策について要望していく。

再問 鳶谷川源流付近の土砂崩れの規模について把握しているか

答 弁 乾建設課長

まだ確認できていないので、早急に確認する。

再々問 砂防指定地への指定に向けて進めていただきたい

答 弁 乾建設課長

地権者、流域の町民皆様方の意見を聞きながら、慎重に進めていく。



柏木美治代 議員

質問1

国保税について

①子どもの均等割軽減の対象を18歳までとした場合、対象人数は

答 弁 栗尾税務課長

0歳～18歳までの国民健康保険加入者は、現在143人。

②7歳～18歳までを半額免除にした場合、予算がいくら必要か

答 弁 栗尾税務課長

均等割の合計額一人当たり3万3千円。その半額を軽減した場合7歳～18歳までの106人とすれば約180万円必要。

答 弁 松田町長

子育て世帯の軽減を図ることは重要だと考えているが、保険制度の公平性や子育て支援の観点から、国による制度で実施すべきと考えている。

③マイナ保険証について、マイナナンバーカードをマイナ保険証とするために、保険証機能をつける手続きが必要だが、利用率は

答 弁 長尾住民人権課長

マイナナンバーカードを健康保険証として利用する登録は、カードを所有する方がスマートフォンやパソコンを用いて登録するため、件数を把握することとは困難。

④政府が12月2日から「新規発行が終

了」とマイナ保険証への移行を宣伝しているが、現行の保険証は使えなくなるのか

答 弁 廣野健康推進課長

現行の被保険者証については、現在発行されている有効期限である令和7年7月31日まで利用できる。

⑤12月からの健康保険証の扱いについて資格確認書などの発行について教えてほしい

答 弁 廣野健康推進課長

マイナ保険証を持っていない方は資格確認書をこれまで同様、健康推進課で申請なしで発行する。

質問2

住民の移動手段としてのコミュニティバスの導入について

①瀬部地区の徳島バスの路線が廃止され、今年10月から石井上板線も廃止されるが、町として地域住民の状況をどのように把握しているのか

答 弁 佐藤企画防災課長

上板町南部を経由するバス路線はなくなり、利用していた方にとっては非常に不便となっていることを認識している。高齢者を対象に外出支援タクシー代1万円や、バスの利用促進や経済的負担軽減のため、バスの定期券購入補助制度を創設している。

②住民のニーズをしっかりと聞いて、ぜひコミュニティバスの導入を

答 弁 佐藤企画防災課長

現在コミュニティバスを導入している県内の運営状況や利用状況を含めて、どういった形で取り組むべきか検証している。また財政当局とも協議が必要。

質問3

大阪万博について

①万博会場への学校行事として子どもたちの参加に対して安全性に疑問。慎重な対応をして欲しい

答 弁 和田教育長

万博会場となる夢洲は埋め立てによりつくられた人工島であるため、メタンガスが発生し工事作業中に爆発事故が起こった。また強い毒性を持つヒアリが見つかった。

地震や台風などの災害対策やテロ対策、感染症対策など安全性の懸念は多くある。

現時点においては、協議が必要な情報提供が十分でない現状がある。

今後校長会で安全面も含めて協議を進めていきたい。

質問4

入学支度金について

①ひとり親家庭への入学支度金の支給をしてほしい。ひとり親家庭で来年度の小学校、中学校の入学予定の人数は何人か。

阿波市では1万円、石井町は3万円支給している

答 弁 荒川民生児童課長

令和7年度入学予定は小学校は5人、中学校は14人。

今後の他町の動向を注視しながら、状況等調査し検討したい。



本淨敏之 議員

質問1

「技の館」を中核とした観光地づくりについて

①野外の休憩所として「東屋」を建て、ベンチを設置してはどうか

答 弁 長濱産業課長

設置場所として、泉水庵跡地が候補地であるが費用対効果やジャパンブルー上板の考えも含めて検討する。

②台山へ上る道路を補修する必要があると思うが

答 弁 長濱産業課長

台山へ登る校ロードの状況を確認し、歩行者が安全に歩けるよう補修を検討したい。

再問 台山～大山寺までの道路を整備し、桜等を植えることより親しみのあるハイキングコースになると思う。現在ある観光地をPRしていく必要があると考えるが

答 弁 長濱産業課長

DMO観光推進機構を通じて、ハイキングコース等々を含めた周遊コース等を盛り込んでPRしていきたい。

③薬草公園西側の「しだれ桜」の周辺の除草を行うと共に、植樹された方の「氏名板」を設置してはどうか

答 弁 長濱産業課長

しだれ桜周辺の除草作業等に泉谷協議会が取り組まれている。同協議会が

対応しきれないものについては上板町として取り組む必要がある。ネームプレート^①の設置は泉谷協議会の判断に委ねたい。

再問 夏場にツルが繁茂し桜に絡みつ
き桜木を傷めている。泉谷協議会と
連携の上、ツル除草作業をして欲しい

答 井 長濱産業課長
夏場の状況、草の生え具合を定期的に
確認し、泉谷協議会と検討する。

質問2
家庭から出されるゴミの減量対策につ
いて

①家庭ゴミの量と処理費用はどのよう
に推移しているか

答 井 蔭山環境保全課長
家庭系ゴミの量は、令和元年度から
令和5年度までの間、住民1人当たり
の排出量はほぼ横ばい状態。処理費用
は令和元年度から令和4年度間は2億
円前後であったが、令和5年度は約
2億3千万円になっている。

再問 人口が減少しているのに、ゴミ
の量が横ばいというのは、実質的に
は増加している。処理費用も増加し
ているが、その原因は

答 井 蔭山環境保全課長
負担金の増加の原因は燃料、LNG
の高騰、光熱費、修繕費等の増加であ
る。

②家庭ゴミの減量を図る課題と対策は

答 井 蔭山環境保全課長
家庭ゴミの減量対策として、生ゴミ
処理容器等補助事業を行っている。補
助申請件数は令和5年度電気式4件、
容器式9件。令和6年度(8月末現在)
電気式4件、容器式9件。町民に同補

助事業を利用いただき、生ゴミを減ら
したい。

再問 生ゴミ処理容器を無料配布して
はどうか。町内の各支部単位で説明
会をしてはどうか

答 井 蔭山環境保全課長

家庭ゴミの減量を図る上で一番の課
題は水分を含む生ゴミである。生ゴミ
の約7割が水分であり、町民の協力が
なければ減量は進まない。ゴミの減量
化については、各市町村の取り組みを
調査し上板町としての方策を取り入れ
たい。

再々問 生ゴミの減量対策として生ゴ
ミの専用袋をつくり、生ゴミを肥料
化することを提案する

質問3
葬儀場の建設にかかる手続きについて

①上板町では葬儀場の建設に際し、ど
のような手続きが必要か

答 井 廣澤総務課長

葬儀場の建設ということで特段の手
続きはない。但し、農地を転用して施
設を建設する場合は農地転用許可が必
要である。

②申請時の建設目的と建設後の目的が
相違している場合はどのように対応
するのか

答 井 廣澤総務課長

建築後、明らかに目的が相違してい
る場合は事業計画の変更手続きをもら
い、実際に建築された施設の目的に対
する許可をもらうように指導する。

③葬儀場の建設に関する条例を作る必
要があると考えるか

答 井 廣澤総務課長
法令に違反しない限り一業種を限定

して制限をする条例の制定はできない。
指導の要綱等については調査研究する。

質問4
カーブミラーの倒壊事故防止対策につ
いて

①カーブミラーの設置数及び設置年度
はどのような状況か

答 井 乾建設課長

令和6年8月末現在のカーブミラー
の設置数は802カ所、直近の設置年
度は令和3年度、令和5年度間では各
年間新設・交換とも数カ所である。

再問 カーブミラーの設置はどのよう
な手順でしているか

答 井 乾建設課長

設置手続きは、支部長及び要望者が
設置要望書を提出し、設置場所が水田
等の場合は要望者が地権者の了承を得
る必要がある。

②カーブミラーの管理状況はどのよう
になっているか

答 井 乾建設課長

住宅地図に設置場所等を入力・管理
し、町職員の巡視及び町民の情報提供
等に対応している。

③カーブミラーの耐用年数は

答 井 乾建設課長
概ね15年〜20年程度である。

再問 支柱は鉄のパイプであり、内部
が腐食する。点検しなければ事故が
発生する恐れがあると考えるか

答 井 乾建設課長

支柱上部のキャップが外れて雨水が
進入し内部が腐食する場合と、犬の散
歩等でのし尿による場合がある。

④カーブミラーの管理条例をつくり、
事故防止を推進してはどうか

答 井 乾建設課長
調査したが、カーブミラーの管理条
例の事例はない。

再問 カーブミラーの管理ルールをつ
くる必要があると思うが、町長の見
解を伺いたい

答 井 松田町長
カーブミラーの管理規則等は今後の
課題である。



岩野角雄 議員

質問1
消滅可能性自治体について

①上板町は「最終的には消滅する可能
性が高い」とされたが、その対策は

答 井 佐藤企画防災課長

地域別将来推計人口に基づき
2050年までの30年間で、子どもを
産む中心世代となる20代・30代の若年
女性人口減少率は51.2%である。
出生率が低下しており、健康寿命の

引き上げ、不慮の事故や悪性新生物・
自殺等を少なくするなど自然減少対策
の強化と、人口流失の是正策として、
結婚支援や出産支援だけでなく子育て
の負担を総合的に軽減する社会増施策
の充実が必要である。

②人口減少対策の具体的な取組は

答 井 佐藤企画防災課長
子育てに必要なおもつ等誕生記念品
の進呈、結婚新生活に係る家計の負担
軽減の助成、出産祝金、医療費助成、

保育所利用者負担軽減、学童保育利用料軽減等の事業を行っている。

定住促進住宅取得応援助成金、空き家利活用改修支援事業、東京圏からの移住者に対するわくわく移住支援事業等の移住定住促進策を実施している。

③他市町村と差別化を図り、町独自の本町の実情に沿った特徴ある「まちづくり」をすべきであると思うが

答 井 佐藤企画防災課長

住宅の確保や定住・移住の支援等の取組だけでなく、子どもを安心して産み育てられる子育て・教育環境の整備、人に優しい保健・医療・福祉体制の整備、快適・安全・安心な生活環境・生活基盤づくり、活力ある産業の育成と雇用の場の確保等、様々な分野における取組を一体的に進める。

④取組によりどのような成果が出ているのか検証していない。若者や子育て世帯が転出しないよう、今住んでいる人を減らさないことが重要ではないか

答 井 松田町長

町の将来人口を2045年で9,000人を目標にしている。町民の福祉の向上と町政発展に取り組む。

質問2

給食費無償化の早期実現について

①令和5年度の給食費の保護者負担額の年額は

答 井 荒川民生児童課長

保育所 1,088,000円。

答 井 坂東教育委員会事務局長

幼稚園 2,115,000円

小学校 23,710,074円

中学校 11,773,598円

②給食費を無償化できないか

答 井 荒川民生児童課長

他町の動向を注視していく。

答 井 坂東教育委員会事務局長

給食費を無償化する場合、約4,000万円の財源が必要となるため、無償化は難しい。国の少子化対策の動向を注視しながら対応したい。

③保護者負担は、保育所と幼稚園の合計で約300万円である。まず、保育所と幼稚園を無償化してはどうか

答 井 松田町長

直ちに無償化することは考えていない。他市町村の動向も注視し、町の公共施設の集約化の中で検討していく。

再問 板野町は、町立保育園と幼稚園の保育料や授業料、給食費を無償化し、消滅可能性自治体から脱している。板野町で出来ることが上板町では何故出来ないのか。保育所・幼稚園給食費の無償化の早急な取り組みを求む

質問3
主要地方道鳴門池田線以北の河川の浚渫・刈り明けについて

①町内の山地災害危険地区は、山腹崩落危険地区が8か所、崩壊土砂流出危険地区が16か所で、ほとんどは讃岐山脈沿いにあるが、河川は土砂が堆積し、氾濫・土石流の危険性を孕んでいる。鳴池線以北の河川の浚渫・堆積土砂の除去、刈り明けができないか

答 井 乾建設課長

竹木の刈り明けは、土砂の堆積状況、竹木の繁茂状況、緊急性について、優先順位を付け、徳島県に要望する。

②宮ヶ谷川堰堤上流に土砂が堆積し、防災上の危険性があり、下流域の治水対策でも支障を来たしている。堆積土砂を撤去できないか

答 井 乾建設課長

龍の堰堤付近の宮ヶ谷川の堆積土砂も現地確認し、徳島県に要望する。

③河川の整備、維持管理を県へ強力に要望すると共に、県が施工しない場合は町で実施することも検討すべきである

答 井 乾建設課長

河川は徳島県なので、町が単独で撤去することはできない。



乾 崇議員

質問1

令和5年度決算について

①不用額の多い項目「教育費」。当初予算5億7千万円対比不用額74万円、補正予算後不用額50万円、予算に対して乖離幅が多額な要因は

答 井 坂東教育委員会事務局長

当初予算策定時の会計年度任用職員採用予定数15名に対して10名採用。計画比採用人員5名減。さらに、4幼稚園、4小学校、中学校以上9施設の電気代他諸経費面で余剰金が発生し予算対比乖離幅拡大。

再問 町内4幼稚園、4小学校は少子化の影響で小規模化し、教職員配置面で効率が悪いのでは。子供達の教

育環境の充実、教職員の職場環境の改善を図るためには統廃合が必要では。行財政改革にもつながるが見解は

答 井 和田教育長

幼稚園は昨年度「検討委員会」を立ち上げ、今月中にアンケートを実施予定。また、小学校も昨年度出生数41名と減少しており、将来的には教育活動、教育内容の充実をめざし、再編・統合も視野に入れた在り方を検討する。

②令和5年度当初予算の人員費総額12億96百万円に対して決算額は11億80百万円。予算編成時の査定が甘いのでは

答 井 廣澤総務課長

正規・再任用職員は1月1日時点の人員を基礎として、退職者、採用予定者を勘案して算出。会計年度任用職員は、各課の業務量を考慮して必要人員数を算出しているが、応募が少なかったり退職者増等の要因で不用額発生。

質問2

令和5年度農業集落排水事業決算

①歳出総額61百万円に対して使用料収入は9百万円程度。収支改善策は

答 井 蔭山環境保全課長

機能強化工事を実施し延命措置を行っている。財源は国庫補助と起債。健全な施設運営を行う上では、使用料の見直しも検討する必要がある。

質問3

防災・減災対策について

①大雨警戒レベル4…避難指示は町民へどのような方法で周知したか

答 井 佐藤企画防災課長

大山・松島地区の198世帯・474人に対して、防災行政無線、エリメール、町ホームページ、テレビ等報道機関等を通じて周知した。

②避難指示に対して避難所への避難状況は

答 弁 佐藤企画防災課長

避難者は、29日・30日2日間で5名。
③「線状降水帯」の降雨時間が長時間となれば内水・外水氾濫の危険性が高まる。水害災害を未然に防ぐためには六条暗渠改修工事の早期完成が不可欠

答 弁 長濱産業課長

改修工事が完了すれば、高志川の水流量が拡大され内水氾濫被害を防ぐことが出来る。関係機関と連携して早期完成を目指す。

質問4

新ごみ処理場の件について

①新ごみ処理場完成までの「ごみ搬出処理」の事業者選定委員である副町長はどのような議論をして決定したのか

答 弁 坂東副町長

選考委員は学識経験者2名、行政機関4名、合計6名で構成。提案先1社の提案書に基づき評価項目ごとに採点し、公正に優先交渉権者を決定した。

再問 阿波市議会での部長答弁は、ごみの減量化は運搬処理費用の削減に

繋がると説明しているが副町長の認識は

答 弁 坂東副町長

ごみの減量化が図れるなら処理費用は削減できると認識している。

②公募型企画提案方式の審査結果に対して、組合副管理者松田町長の感想は

答 弁 松田町長

審査会の決定は、適正な手続きに則り適切に審査したと認識している。

再問 副町長と同じ質問。ごみの減量化は運搬処理費用の削減に繋がると

町長は認識しているか

答 弁 松田町長

ごみの量によって、処理費用が変わってくるという認識。

再問 ごみの減量化で外部委託のごみ処理費用が削減できるのであれば、生ごみ処理機導入の補助制度を拡充させ、発生量を削減することを提案する

質問5

学校給食について

①諸物価高騰し、原材料費はアップしているが予算内で対応できるのか

答 弁 坂東教育委員会事務局長

原材料費は高騰しているが、給食の質を落とさないように対応している。必要があれば予算の補正をお願いする。また、学校給食摂取基準に沿った適切なエネルギー及び栄養素の摂取が出来るよう努力している。



富永志郎 議員

質問1

自然災害に対する取り組みについて

①南海トラフ地震臨時情報（8/8）が発令された後、上板町ではどのように対応したのか

答 弁 佐藤企画防災課長

8月8日の午後4時43分、日向灘で発生した地震に伴い、気象庁より南海トラフ地震臨時情報が初めて発令された。上板町の対応としては町ホームページ及び防災無線で住民に避難場所及び避難経路等の確認を呼びかけた。警戒体制中は町長をトップに職員一丸となって警戒にあたった。

②台風や洪水（8/29）についても同じ土砂災害警戒区域や大雨警報にどのように対応し、改善点はどうか

答 弁 佐藤企画防災課長

上板町では土砂災害が発生しやすい大山、松島地区の198世帯474人に避難指示を発令した。改善点としては課全員で初動体制がとれる様マニュアルの見直しを行なっていく。

③災害支援連携協定はどこまで進んでいるのか（建設、運輸、燃料、飲料）等

答 弁 佐藤企画防災課長

災害支援協定は建設業協会などの4機関と資機材や技術者の支援に関する協定を締結している。引き続き多くの関係機関と連携し災害に強い町づくりを行なっていく。

④災害ゴミ問題（場所、運搬）について

答 弁 佐藤企画防災課長

災害ゴミの仮置き場として、上板町防災計画で各小・中学校のグラウンドを主として11箇所を指定している。その

運搬については上板町災害廃棄物処理計画に基づき、協定機関によって運搬を行う。

⑤災害弱者のため、広報かみいた裏面にイラストと大きな文字で分かり易いマニュアル（保存版）を掲載してはどうか

答 弁 佐藤企画防災課長

令和7年度には新たに防災マップを更新する予定。広報かみいたを使い分かつても進めていく。また地震に対しての備えの呼びかけを行なっていく。

質問2

外来生物の被害と対策について

①近年農業被害の多い外来生物（ジャコウネコ・クビアカツヤカミキリ・カメムシ・ミドリガメ・アメリカザリガニ等）に対する報告をどの様に認識しているのか

答 弁 長濱産業課長

近年外来生物の主な被害として果樹におけるクビアカツヤカミキリの被害が報告されている。この被害対策について徳島県が防除講習会を定期的に開催し、薬剤使用や被覆等の対策を指導しており被害の抑制につながっている。

②その対策として助成金制度があるのか

答 弁 長濱産業課長

外来生物被害への助成として国が創設している発生地域への防除対策の助成制度がある。クビアカツヤカミキリの支援として重要病虫害の支援制度が活用できる。補助率は2分の1が国費で残りが事業者の負担となる。上板町

として令和7年度より補助金制度を創設する予定。

質問3 働き手、担い手の確保について

①現在の企業誘致の進捗状況について

答 弁 佐藤企画防災課長

令和2年の日本酪農協同株式会社
徳島工場移転以降企業誘致はない。今
後も企業誘致のみならず立地企業の流
出防止にも積極的に取り組んでいく。

②若者のUターン、Uターンを促す策
として、地元企業に就職（就農）さ
れた人に一律10万円を給付し、財源
についてはふるさと納税を活用し、
限度額については200万程度を設
定し、運用する。また採用した企業
についても県の助成金を使って同様
とする

答 弁 佐藤企画防災課長

現在上板町では地元企業に就職し1
年以上居住された人に一律5万円を助
成し、新たに町内に住宅を取得した人
に固定資産税相当額を助成する住宅取
得応援助成金助成事業等を行なってい
る。今後提案していただいた事も含め
関係各課と連携し、実施出来るよう協
議していきたい。就農についても国の
育成対策補助金を紹介して一次産業を
守っていきたいと考えている。

③各種学校に出向きPR活動して人材
確保に努めてほしい

答 弁 佐藤企画防災課長

今後、町内外への若者の流失を減少
させるために関係各課、学校機関等と
も連携し、人材確保に向け取り組んで
参りたいと考える。



上原勝利 議員

質問1 新ゴミ施設について

①新ゴミ処理施設の建設工事が遅れた
理由

答 弁 坂東副町長

一回目の入札不調のため。
②今の候補地（東長峰）はどのような
利点があつて上板町他の候補地に
勝っていたのか

答 弁 坂東副町長

適地評価審査で総合的に評価した結
果。

③前阿波市長時に今の候補地での工事
入札が不調に終わっている。何が原
因だったのか

答 弁 坂東副町長

候補地が原因でなく長い期間での経
営にリスクがあつた。

④新ゴミ処理施設の総事業費は73億円
と理解しているが変更はないのか

答 弁 坂東副町長

予測ができない。現時点では無いと
認識。

⑤新ゴミ処理施設の完成予定が25年8
月～28年4月稼働と変更になつてい
るが何故、期限切れの日まで分かっ
ていながら遅れるのか

答 弁 坂東副町長

入札事業者が無かつたことで検証業
務に時間を費やした。

⑥25年8月～28年3月迄、1市2町の

ゴミを山口県へ運搬することについ
て、何故このような37億円という費
用が要するのか、町民の税金が使われ
る以上議会は検証しなければならな
いと思う。対費用の明細を個々に教
えていただきたい

答 弁 坂東副町長

個々の費用は資料のとおり。

⑦今となって思い返せば吉野川市がこ
の組合を脱退したのは、素晴らしい
判断だったと思わざるを得ない。
上板町としては無制限に阿波市に従
わず町議会と町長が丸となつてこ
の事業を見守り、必要あらば組合脱
退も視野に入れていかなければなら
ないと思えるが

答 弁 松田町長

今後も1市2町で進めていきたい。

質問2 七条地区農業集落排水事業について

①先の定例会において明らかにした
ように集落排水事業には多額の費用
が発生している。
町の考えでは廃止するにも継続する
にも多くの費用が要するとの事で、こ
のまま続けたいという考えだったと
思うが、集落排水をずっと未来永劫
続けるのは理解できない

答 弁 蔭山環境保全課長

現在は機能強化工事を進めており、
この施設を延命するための工事である
のでご理解願いたい。

②阿北し尿処理場へ運搬しているし尿
を、この七条地区農業集落排水処理
場で一括処理できるように改善して
はどうか。
いろいろな問題点は承知しているが

知恵を出し合つて解決できればよい
のでは

答 弁 蔭山環境保全課長

現時点では汚泥の性質が異なるため
今の施設では処理できない。
今後も経費削減等を念頭に事業を進
める。

質問3 町職員の意識改革について

①役場庁舎に入つても誰も挨拶がなく、
活気がない。職場を離れても職員と
しての自覚を忘れず、町民に対して
奉仕の心を持って接していただきた
いと思うが

答 弁 廣澤総務課長

上板町職員接遇向上マニュアルを作
成し指導している。
挨拶はコミュニケーションの第1歩で
あり、また地方公務員法にあるとおり
全体の奉仕者として公共の利益のため
に勤務し、且つ全力を挙げて住民の皆
様に信頼いただけるよう日々の業務を
行っていく。

編集後記

第8回目の「議会だより」を編
集いたしました。今回は9月定例
会の一般質問並びに7月～9月の
「議会のうごき」を掲載いたしま
した。

なお、この期間中に阿波市中央
広域環境施設組合では、新ごみ処
理場完成までの間、ごみの市外搬
出・処理事業計画が決定しました。
上板町議会広報編集特別委員会

各種相談

一日行政相談

住民の皆さんから役所の仕事に対する苦情や要望などの相談を受け、必要に応じて関係行政機関にあっせんを行います。

相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

●開設日

令和6年11月20日(水)

●開設時間

午後1時30分～午後3時30分

●開設場所

上板町老人福祉センター

●お問い合わせ

上板町役場 総務課

☎088(694)6801

くらしの保険相談

馬道会館ではファイナンシャルプランナーによる生活に密着した各種保険相談を開催します。疑問や不安をか

かえているかた、
老後の生活設計に
悩んでいるかた、
ぜひこの機会に相
談してみませんか。

年金	健康保険
失業保険	労働保険
交通事	生命保険
住宅ロ	ーン

●日時

令和6年11月26日(火)
午後1時30分から

●場所

馬道会館

☎088(694)4868

上板町西分字原測18-2

相談は先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

人権相談

上板町では法務大臣より委嘱をうけた人権擁護委員が、特設相談所を設け、皆様の人権についての相談を受けたり、法務局と連携しながら人権を守る活動を行っています。令和6年11月は次のとおり予定しています。

●開催場所

上板町中央公民館

(役場2階) 第1会議室

●開催日時

令和6年11月21日(木)

午後1時30分～午後4時

また、徳島県立人権教育啓発推進センター及び徳島地方事務局常設相談所で、人権に関する様々な相談を受け付けております。

●人権教育啓発推進センター

徳島県男女参画・人権課分室

☎088(664)3701

徳島市東沖洲2-14

沖洲マリナターミナルビル内

あいぽーと徳島

●徳島地方事務局常設相談所

徳島地方法務局人権擁護課

徳島市徳島町城内6番地6
徳島合同庁舎6階

相談時間 平日 午前8時30分から午後5時15分

●電話による相談

●みんなの人権110番

全国共通ダイヤル

0570(003)110

※発信地域に応じて、最寄りの相談所につながります。

●子どもの人権110番

全国共通フリーダイヤル

0120(007)110

●女性の人権ホットライン

全国共通ダイヤル

0570(070)810

※発信地域に応じて、最寄りの相談所につながります。

●お問い合わせ

上板町役場 住民人権課

☎088(694)6809

上板町消費生活相談窓口からのお知らせ

SDGsについてもう一度考えて見ましょう。

日本では当たり前のことでも世界全体で見ると、現在も水や食べ物が入りにくい国や、学校に行けない子供達がいまこつといった問題を解決するため

に、「持続可能な開発目標SDGs」ができました。

目標達成に向けて私達に出来ることを考えよう！

●ご飯を残さず食べるようにしましょう。

●エコバッグやマイボトルを持ち歩くようにしましょう。

●空調の設定温度に注意しましょう。

●近距離は徒歩か自転車を使おう。

●募金や寄付に興味を持ちましょう。

あなたの一歩が未来を輝かせます。お心掛け宜しく願います。

※SDGsとは
貧困をなくそう。つくる責任

つかう責任、住み続けるまち作りをなど、17の目標が2015

年に日本を含む国連加盟国の全会一致で採択されました。どれ

も簡単な目標ではありませんが、一刻も早い進展が必要な問題で

あるため、2030年までの達成がゴールとして設定されています。

●上板町消費生活相談窓口

☎088(694)6816

秘密厳守・相談無料

受付 平日9時～12時 13時

～16時30分(土・日・祝・年末年始を除く)

お知らせ

生理用品の提供

上板町では「女性つながりサポート事業」の一環として、生理用品の提供を実施しています。本事業は「つながり支援ピアサポートとくしま」として、徳島県が委託している「特定非営利活動法人GWEI」と連携し実施するものです。

●提供窓口

住民人権課

●提供の条件

・女性1人につき1パック

(なくなり次第終了となります)

・男性の方にはお渡しできません

●提供方法

ピアサポーターが配布してい

るカード等をご提示いただくか、提供窓口を設置しているリーフ

レットを指さして合図をしていただくだけでもかまいません。

可能な限り女性職員からお渡しします(書類申請等は不要です。名前、住所等の個人の特定

は行いません)。

●お問い合わせ

上板町役場 住民人権課

☎088(694)6809

浄化槽法定検査のお知らせ

浄化槽を設置されている方は、1年に1回、浄化槽の水質に関する検査（法定検査）を受けなければならぬと浄化槽法に規定されており、業者の方にお願している浄化槽の保守点検・清掃とは別に受けなければいけません。

徳島県知事指定検査機関である（公社）徳島県環境技術センターから、対象施設には連絡・訪問しますので、ご協力をお願いします。

●お問い合わせ

公益社団法人

徳島県環境技術センター

☎088(636)1234

●浄化槽なんでも相談窓口

☎088(636)1177

令和6年度農業用廃ビニール類の共同処理について

本町では、農業用廃ビニールの適正処理のため、回収日を設定しております。

今年度につきましても下記のとおり、回収を行いますので、出し方のルールを厳守し搬入し

て下さい。詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

●回収日

（第2回）

令和6年11月19日（火）

午前9時～午後3時

●場所

徳島県農協 旧大山支所

（神宅字堂床）

●処理品目

塩化ビニール類

硬質プラスチック類

●注意事項

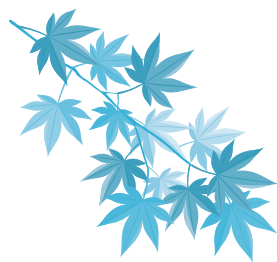
農業用廃ビニール以外の異物が混入しないように十分注意して下さい。

塩ビと硬質プラでは、金額が異なるため分けて搬入して下さい。

●お問い合わせ

上板町役場 産業課

☎088(694)6806



町税及び保険料の納付期限についてお知らせします。

納期は次のとおりになっています。
納付期限内の納付にご協力をお願いいたします。

	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料
12月	12月2日（5期）	12月2日（4期）
	上板町役場 税務課 ☎088-694-6807	上板町役場 健康推進課 ☎088-694-6810

口座振替の方は、12月2日に引き落としいたしますので、残高のご確認をお願いします。
※転出・婚姻等、世帯状況に異動があった場合でも、自動的に解約とはなりませんのでご注意ください。

イベント

クリスマス企画 お菓子の家を作ろう

～夢いっぱいの家を作ろう～

固焼きパンの屋根、スポンジやクッキーの壁、キャンディの窓にチョコレートのドア、あま〜くておいしいお菓子の家を作りませんか。

クリスマス読みの読み聞かせもあります。

●日時

12月14日（土）午後1時～

●参加者

年齢は問いません。どなたでもOK

●定員

10名（小学3年生までは保護者同伴でお願いします。先着となりますので、お早めに電話でお申し込み下さい）

●参加費

500円

●用意するもの

筆記具・エプロン・マスク・三角巾・お持ち帰り用の箱（24×33センチ位）

●場所・お問い合わせ

馬道会館

☎088(694)4868

上板町西分字原洲18番地2

「貯筋」のための運動教室を開催

●募集対象者

40歳～74歳

●募集人数

20名（医師から運動制限のない方（定員になり次第締め切ります））

●申込み先

上板町役場 健康推進課

保健相談センター

☎088(694)3344

（電話申込み可）

●日程

1回目 令和6年11月25日（月）

2回目 令和6年12月9日（月）

3回目 令和6年12月23日（月）

4回目 令和7年1月20日（月）

5回目 令和7年1月27日（月）

6回目 令和7年2月10日（月）

●時間

午後1時30分～3時

●場所

保健相談センター2階

多目的ホール

●内容

「貯筋」のための運動習慣を付ける。脳トレやストレッチ体操、インボディー測定など



上板町文化センター ふれあい祭り

日時 令和6年11月16日(土)
9:00～15:00

開催目的 「ふれあい祭り」を開催することにより、人権啓蒙の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして発展し、隣保館活動の活性化と福祉の向上を図ることを目的として実施します。

場所 上板町文化センター
☎088-694-3020
(雨天決行)

◆作品展◆ 9:00～15:00

吊し飾り パッチワーク
生け花 書道教室
古典講座
折り紙教室



主な行事内容

- 緑化推進用花苗配布
- お餅の配布
- 女性の会による
 - ・「うどん」コーナー
 - ・「たこ焼き」コーナー
 11:00～13:00まで

各先着200名様
受付にて無料引換券をお配りします。
☺但し、時間内でもなくなり次第終了します。

♣ プラ板作りコーナー

好きなイラストや文字を描いて
オーブントースターで熱を加えて作るクラフトです。
自分だけのオリジナルキーホルダーを作りましょう。
11:00～14:00まで



皆様のお越しを
お待ちしております



♣ 小・中学生にはお土産を準備しております。(先着 70名)

● お問い合わせ ● 上板町文化センター ☎088-694-3020

【上板町×徳島県×マリッサとくしま】
『安楽寺! 400年の伝統を感じ
荘厳な雰囲気での恋活』
～四国霊場6番札所安楽寺の心穏やかな恋活～

【日時】 令和6年 12月8日(日)
13時00分～16時00分
(受付 12時30分～)

【場所】 四国霊場6番札所安楽寺
板野郡上板町引野寺ノ西北8

対象者 24歳～37歳の独身男女
参加費 未定

申込期限
11月26日(火)

● お問い合わせ ●
マリッサとくしま
☎088-656-1002
✉msc@marissa-tokushima.com

【無染め+スイーツ作り体験付き恋活】
恋活の秋! 素敵な恋をみつけよう
～藍(愛)に染まる上板町～

【日時】 2024.11/30(土)
13:00～17:00(受付時間12:30)

【場所】 伝統工芸体験施設技の館
(板野郡上板町桑谷原32-4)

募集定員 男女:各10名
参加費 男女:2,500円
参加対象 男女:25歳～35歳
※マリッサとくしまへのイベントユーザー登録が必要です

タイムスケジュール

12時30分～	受付
13時00分～	イベントスタート
13時15分～	お1トーク
14時15分～	休憩・場内移動
14時30分～	オリジナル衣装体験
15時20分～	スイーツ作り体験
16時30分～	シャクシャク
17時00分	カップリングカード記入 終了

JCI 登録：上板町 協力：マリッサとくしま（電話番号：088-656-1002）
主催：一般社団法人上板町青年会議所

令和6年

11月23日(土)
24日(日)

上板町中央公民館
農村環境改善センター
農村婦人健康管理センター

令和6年度 上板町文化祭

主催 上板町文化協会 共催 上板町・上板町教育委員会

開会式

11月23日(土) 10:00～

農村環境改善センター 2階多目的ホール

23日(土)
10:30～16:00
24日(日)
9:00～15:00

展示等の部 (出展団体)

あおばの郷・プレジールあおば (一社) ジャパンブルー上板 上板町華道連盟
上板町更生保護女性会 上板町公民館書道講座 上板町消費者協会 上板町食生活改善推進協議会
上板町身体障害者会 上板町俳句講座 上板町ボランティア連絡協議会 上板町薬草協会 いけばな京花傳
上板町老人福祉センター講座(短歌・俳句・書道・陶芸) つるしかざり教室 上板町社会福祉協議会
上板町手をつなぐ育成会 神宅小学校 東光小学校 松島小学校 高志小学校 上板中学校

上板町藍染研究会

・藍染め体験
・フラワーアレンジメント

上板町キラキラひろば

よみきかせ

芸能大会

(出演団体)

上板町あじさいコーラス
上板町永扇会
上板町カラオケ三鳥会
上板町カラオケ連合会
上板町雁音流寿美歌会
上板町公民館日本舞踊講座
上板町消費者協会
上板町ファミリークラブ太極拳
上板町フラダンス講座
上板町老人会芸能部
吟道瑞祥流上板支部連合
乃木流吟剣詩舞道徳島県本部上板支部
雷童太鼓

23日(土)

10:30～

農村環境改善センター
2階多目的ホール
ステージ

バザー

(参加団体)

上板町更生保護女性会
上板町商工会女性部
上板町母子福祉会
上板ライオンズクラブ
子育て支援ボランティア

24日(日)

11:00～

農村環境改善センター
1階



一般社団法人
ジャパンブルー上板

うどん販売

11月23日(土)・24日(日)
農村婦人健康管理センター



上板町商工会青年部 ラムネ早飲み 大会2024

11月24日(日)

受付 12:00～ 開始 13:00

農村環境改善センター
2階多目的ホール

出展団体、開始時間等が変更となる場合がありますので
ご了承ください。ご不明な点などにつきましては、下記
までお問い合わせください。

● お問い合わせ ● 上板町文化協会事務局 上板町教育委員会 ☎088-694-6814

「藍マルシェ」開催します!!

令和6年 11月10日 日

10時～15時 ※小雨決行

「藍マルシェ」を開催します。

技の館開催 (板野郡上板町泉谷字原東32番地4)

ハンドメイド作家さんのこだわりの可愛い&おしゃれな作品がたくさん出店予定。

ワークショップも多数開催します。

キッチンカーもたくさんやってきます!

今回も、物販&飲食で合わせて約60店舗が出店します。

欲しいモノがきっと見つかるはず!

他に、小さなお子様でも遊べる「子ども広場」も開催!



藍マルシェ恒例のお菓子投げも開催します!

(参加無料、小学生までのお子様を対象。)

※年齢によって時間が分かれています。

未就学児 13時30分～、小学生 13時45分～

お菓子を入れる袋は、ご持参ください。

阿波踊りをみんなで踊ろう!

12:30～

どなたでも参加OK!

芝生中央ステージにお集まりください。

青空の下で美声を披露しませんか?

(10:30～15:00 参加料100円/曲)

今回、屋外にカラオケステージが登場します!

歌いたい方は、どなたでも参加OK!

当日、芝生中央ステージに直接お越しください。

予約が埋まり次第、終了となります。

ご希望の方は、早めにお越しください。



楽しいイベント盛りだくさんで家族みんなで楽しめるマルシェになっているので、是非遊びにきてくださいね!

お問い合わせ

技の館 / (一社)ジャパンプルー上板

(〒771-1310 徳島県板野郡上板町泉谷字原東32番地4)

☎088-637-6555 FAX088-637-6554



← 詳細は、技の館HPをご確認ください。



← 出店店舗は、技の館インスタでUPしていきます。詳しいお店情報は、インスタをチェックしてください!

クリスマスリースを作ってみませんか?

クリスマスリースは、クリスマスの飾り付けにうってつけのアイテム。ツリーのように場所もとらず、眺めて楽しめます。手作りリースに挑戦して、クリスマスを迎えましょう。

■日 時

11月27日(水) 午後1時30分～

■申し込み締め切り

11月22日(金) 午後5時まで

■材料代

2,500円

■場所・お問い合わせ

馬道会館 ☎088-694-4868

上板町西分字原淵18番地2



日時

令和6年 **11**月**30**日 **土**

11:00～15:00 雨天決行

上板町ファミリースポーツ公園

(駐車場：さくら保育所)

タイムスケジュール

- 起震車 11:00～13:45
- 消防防災ヘリ※ 14:00～14:45
- その他ブース 11:00～15:00
- 炊き出し 12:00頃～
(カレー・焼きそば) ※なくなり次第終了*

※グラウンド内は散水のため、ぬかるんでいます。ご注意ください。

入場無料!!

見て! 体験して! 学ぶ!

防災ヘリ
がやってくる!!

**パトカーや
消防車も
来るよ!**

かみいた 防災 フェスタ 2024

大好評!

地震体験!

他にも楽しい
イベントがいっぱい!!
炊き出しも
あるよ!!



教えて!

防災士!



防災士に災害時に役立つことを
教えてもらおう!

震度7を
体験してみよう!



● お問い合わせ ● 上板町役場 企画防災課 ☎088-694-6824

2024年
12/1日
10:00~15:00

まっちゃんぐ フェスタ

場所 徳島自動車道 上板SA下り線(小雨決行)
主催 NEXCO西日本徳島高速道路事務所 TEL 088-641-4401
受付時間 9:00~17:30(土日祝のぞく)
※雨天時は一部内容を変更する場合があります

in 上板SA
サービスエリア

いろいろ
楽しめる
ね!



●三味線餅つき公演

美馬市無形文化財三味線餅つき保存会うだつによる
ステージ! つきたてのお餅を先着200名の皆さま
に配布します! (※お1人様1パック限り)



●雷童(みかづちわらべ)和太鼓演奏

上板町の和太鼓集団「雷童」による、元気いっば
いの迫力ある和太鼓演奏をお届けします!



●徳島県立小松島西高校による 未利用魚商品販売

海洋GX・DXに取り組む徳島県立小松島西高校によ
る独自開発の未利用魚商品の販売! アイゴのフィッ
シュカツを実演販売します!

TikTok と Instagram も
やってます!
ぜひアクセス! →

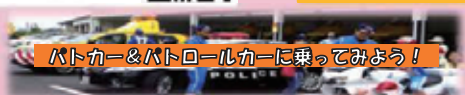


●ガチャ抽選会・お花フレゼント・乗車体験

SNDプロジェクトのサポーター登録(無料!)をいた
だいた方に無料ガチャ1回分をプレゼント! QRコードから!



NEXCOオリジナルグッズが当たる!



パトカー&パトロールカーに乗ってみよう!

●地域観光PRコーナー

- ☆上板町.....藍染グッズなど、たくさんの商品をそろえてお待ちしております!
- ☆板野町.....じまんの“焼き肉のたれ”のほか、特産品をそろえてお待ちしております!
- ☆徳島県高規格道路課.....環瀬戸内海地域のグルメや特産品に関するパネルの展示等を行います!
- ☆徳島県南部総合県民局.....DMV(デュアル・モード・ビークル)のグッズ配布等を行います!
- ☆一般社団法人そらの郷.....千年のかくれんぼ物産ブランド、にし阿波ならではの食品や工芸品の販売等を行います!

アクセスマップ

高速道路ご利用料金

ご利用区間	片道料金
藍住IC→土成IC	360円
徳島IC→土成IC	540円
松茂スマートIC→土成IC	690円
鳴門IC→土成IC	780円

※ETC休日割引適用時の普通車料金



©上板町観光
イメージキャラクター かきい

統計調査にご協力ください (2025年農林業センサス)

農林水産省では、令和7年2月1日現在で「2025年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象に行われる『農林業の国勢調査』ともいうべきものです。

皆様のお宅や会社等に調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。



農林業センサス

Happy Birthday!

お誕生おめでとう

(令和6年9月)

小林 尚真 果純
悠乃 ゆの 女の子 (神宅)

佐藤 誠一郎 奈緒子
詩 うた 女の子 (椎本)

割石 晃次 未菜美
賢 叶 けん と 男の子 (瀬部)

坂本 賢祐 志歩
咲 菜 えま 女の子 (佐藤塚)

●お問い合わせ●

上板町役場 住民人権課
☎088-694-6809

さくら保育所 運動会



自衛官等採用案内

募集種目	資格	受付期間	試験日	その他
自衛官候補生	18～33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3ヶ月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて行っています。 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。	年間を通じて行っています。 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。	試験会場 海上自衛隊 徳島航空基地内 (松茂町)
高等工科学学校	15歳以上17歳未満の者 (平成20年4月2日から平成22年4月1日までの間に生まれた者の男子)	令和6年10月1日～ 令和7年1月16日まで	1次試験 令和7年1月25日 2次試験 令和7年2月13日～16日 ※2次試験日については、いずれか1日を指定されます。	試験会場 海上自衛隊 徳島航空基地内 (松茂町)



お問い合わせ先 自衛隊鳴門地域事務所 (☎088-685-5306)
住所：鳴門市撫養町立岩字七枚57

※鳴門地域事務所では随時説明会を実施していますのでご予約頂ければ24時間対応いたします。

